

# 連合 徳島



JTUC-TOKUSHIMA

NO.187 (2009年3月17日)

発行人・川越敏良 編集人・小松義明

日本労働組合総連合会徳島県連合会

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35-1

徳島県労働福祉会館6F

088-655-4105 Fax 088-655-4113

E-MAIL [info@tokushima.jtuc-rengo.jp](mailto:info@tokushima.jtuc-rengo.jp)

すべての働く者の連帯で、ともに働き暮らす社会をつくろう

当面の  
日程

- 3月22日(日) 全国一斉相談ダイヤル ~23日 9時~18時
- 23日(月) 全国一斉「アスベスト被害」無料電話相談  
部落解放徳島地方共闘会議総会 18時30分(阿波観光H)
- 24日(火) 第2回政治センター代表幹事会 10時、第1回役員推薦委員会 11時、第1回国民運動局会議 12時30分  
五役・執行委員会・地協代表者合同会議 13時30分

## 今年も大盛況！ふれあいファミリーデー



連合徳島・県春闘共闘会議の主催で、毎年恒例の2009syunto ふれあいファミリーデーを3月15日(日)吉野川遊園地で開催した。前日までの寒さが嘘のような好天気にも恵まれ、開園の10時には家族連れの参加者が次々と訪れ、本部席では先着1,000人の方々に鉢花の引換券が渡されるとともに、子どもたちには色鮮やかな風船がぬいぐるみのパンダとウサギさんから手渡され、一緒に記念撮影をしていた。

12時30分からの「家族ふれあい集会」の開会行事では、ステージ前に多くの参加者が集まり、川越・県春闘会議議長が

主催者を代表してあいさつ、全国一般・吉田書記長が「安心と安全、そして信頼の希望の国」を実現するために、賃金カーブの維持、消費者物価への対応、実質賃金の改善、の三段重ねの要求でマクロ経済の回復と内需拡大につながる労働側への成果配分の実現をめざし、総力を挙げて取り組むとする2009syuntoアピール(案)を提案し、全体の拍手で採択された。続いて、ビンゴゲーム大会が700人を超える参加者のもと行われ、130本の賞品が渡された。なお、特賞の任天堂ゲーム機「Wii」は電機連合からの参加者が見事獲得された。

また、うどん、焼きそば、たこ焼き、焼き鳥、ポテトなどを販売する模擬店コーナー(とくさん、眉山園、柏涛会、女性委員会)も大盛況で、お昼時をピークに長蛇の列ができていた。

この間、青年委員会役員の方々が「就労・自立支援団体の活動を支援する募金活動」を参加者に呼びかけ、約8,000円のカンパを集約した。ご協力に感謝を申



し上げます。

一日中天候に恵まれ、各催し物も大好評で家族ふれあいの楽しい一日となった。当日、早朝から受付などで大変お世話になった電機連合、電力総連のみなさん、ありがとうございました。

## ジョブサポート講座スタート!

職を失った非正規労働者の再就職を支援する「ジョブサポート講座」が3月16日、ヒューマンワークぴあ(労館別館)で始まり、22人(申込み26人)が受講した。9時30分からの開講式では、連合徳島・川越会長が主催者を代表してあいさつを行った後、初日の講座として「自己PRとコミュニケーションセミナー」について、労福協とジョブとくしま無料職業紹介所からの講師が、面接時の自己紹介やコミュニケーションの手法、雇用契約や労働法令上の注意点などを説明した。この講座は、3月30日までに10講

座が開催され、これからの自立に向け、就職をサポートしていく。

この取り組みは、連合徳島が全国の地方連合会で初めて実施するもので、3月3日夕、JR徳島駅前での街宣・ビラまき行動や新聞等で広く県民・市民に受講者の募集をしていたもので、同時に、就労・自立支援団体の活動を支援する募金活動も開始した。



(開講式3月16日、JR徳島駅前での街宣3月3日)

